



～お知らせ～

酷暑だった夏がようやく過ぎ去り過ごしやすくなったかと思えば、「大型台風の襲来」や「米不足（令和の米騒動）」、「自治体首長のイレギュラー発言等」、「自民党などの党首選」などなどでテレビの報道番組が騒がしくなっています。米不足については、新米が徐々に回り近いうちに解消されるようです。ついこの前まで日本人の米離れが取り沙汰されていましたが、いざ品不足となると買いためしたくなるのが人情？ですかね。



8月22日（木）にマリアナ諸島近海で発生した台風10号は発達しながら北上し、その後、進路を西北西に変え強い勢力を維持しながら九州方面に接近し、27日（火）には急速にし発達し非常に強い勢力となり、奄美の北東海上を通過しました。28日（水）には勢力を保ったまま屋久島の西を通過し、29日（木）に鹿児島県薩摩川内市付近に上陸。その後、ゆっくりと九州を縦断しながら瀬戸内海に抜け、四国を通過し太平洋へと進んだあと9月1日（日）に熱帯低気圧へと変わりました。夏休み最後の一週間が台無しになった人も少なくないと思います。幸いにも北陸地域では大きな影響はなかった模様です。

現時点（6日）で日本周辺には2つの台風と2つの熱帯低気圧があります。関東の南東の海上にあった熱帯低気圧から台風となった台風12号、そして南シナ海に進んだ台風11号は南シナ海で猛烈な勢力まで発達しています。この時期、台風情報をしっかり確認しておいてください。

ウェザー情報を見ていたところ「台風11号（ヤギ）が猛烈な台風に」と掲載されていました。この「（ヤギ）」って何か皆さんご存じですか？大暴れした台風10号には無かった様な気がします。そこで調べてみると

まずは「台風の番号の付け方」

気象庁では毎年1月1日以後、最も早く発生した台風を第1号とし、以後台風の発生順に番号をつけています。なお、一度発生した台風が衰えて「熱帯低気圧」になった後で再び発達して台風になった場合は同じ番号を付けます。

次に「台風のアジア名の付け方」

台風には従来、米国が英語名（人名）を付けていましたが、北西太平洋または南シナ海で発生する台風防災に関する各国の政府間組織である台風委員会（日本含む14カ国等が加盟）は、平成12年（2000年）から、同領域で発生する台風には、共通のアジア名として、同領域内で用いられている固有の名前（加盟国などが提案した名前）を付けることになりました。 気象庁HPより

ちなみに先日大暴れした台風10号は「サンサン（Shanshan）」（香港 ホンコンの少女の名前）だそうです。「台風サンサン」、「サンサン台風」・・・ ちょっと馴染めませんよね。

人事異動 8月24日付け		
金沢支店 顧問	青木 猛	前金沢支店長
人事異動 9月1日付け		
金沢支店長	角 健一	前金沢支店 用地補償課長

少しでも早く能登が復興し賑やかになることを祈念しています。

「ウィークリースタンスの徹底を」お願いします

- ① 昼休みや16時以降開始の打合せは行わない
- ② 休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない
- ③ 休前日（金曜日）は新たな依頼をしない
- ④ ノー残業デー（水曜日）は勤務時間外の依頼はしない
- ⑤ ランチタイム・オーバーファイブ・ノーミーティング
- ⑥ イブニング・ノーリクエスト (R5. 6から)



〇必見！ [ホームページをご覧ください！](#) 新たな情報等があれば教えて下さい

www.hokurikuyouchi.co.jp

〇お願い！ [「Aipo」を活用しましょう](#)